

2006年9月15日

日本共産党名古屋市議団の「市政アンケート」中間報告

日本共産党名古屋市議員団

団長 村瀬たっじ

(1) 現在、回答は4000通を越す

日本共産党名古屋市議員団は、大增税や市民負担増できびしい生活を強られる市民生活の実態を調査し、今後の議会活動にかすために、政務調査費を活用して7月から「市政アンケート」を実施してきました。

その結果、9月13日現在、市議団へ到着した回答は4000通を越しました。いまなお、連日のように回答が寄せられていますが、過去行ってきたアンケート調査の中では最高の回収結果となりました。

意見欄には、びっしりと書かれたものが多くあり、政治に対する怒りと不安、わが党に対する期待や様々な意見をいただきました。回答者は、年齢別にみると60代以上が半分以上の54%で、性別では男性が45%、女性が55%で女性が上回っています。

(2) 「市民の関心のあること」は、「福祉の充実」や「税金のムダづかい」が多い(図1)

「市政について関心のあること、改善してほしいこと」(複数回答)については、「税金」と「高齢者・介護」がともに35.4%でトップ、以下「年金」33.6%、「医療・健康保険」33.5%とつづきます。福祉の充実を望むことが多いのが特徴であり、記載欄にびっしりと具体的な増税の額を記入する高齢者が目立ち、怒りの生の声が寄せられています。「ムダな公共事業」29.1%、「政務調査費・費用弁償など議員の経費」25.1%と関心の高さを示しています。

(3) 64%が「生活が苦しくなった」と回答(図2)

「1年前に比べあなたの生活はどうか」については、「かなり苦しくなった」が35.9%、「少し苦しくなった」が28.1%、と約

64%の人が「生活が苦しくなった」と回答しています。「元気な名古屋」といわれている割には、市民の生活はそれほど良くなっていないことが明らかになりました。「生活が苦しくなった」と答えた人たちの理由は、「税金」31%、「健保・年金」31%、「介護保険料」24%、「医療費」22%をあげていますが、税制改悪による大增税とともに、国民保険料や介護保険料、医療費の負担増が大きく響いているものとみられます。

(4) 本丸御殿の復元 - 圧倒的多数が批判的あるいは慎重な立場 (図3)

名古屋城本丸御殿の復元については、「優先して推進」は3.2%ですが、「福祉やくらしの予算を削ってまで、推進しない」が47.5%もあり、「市民の声を聞く」が28.6%、「市の財政事情に応じ、ゆっくりすすめる」20.2%、「復元に反対」が19.4%と圧倒的多数が批判的あるいは慎重な立場をとっており、市民は冷静に見ていることがわかりました。

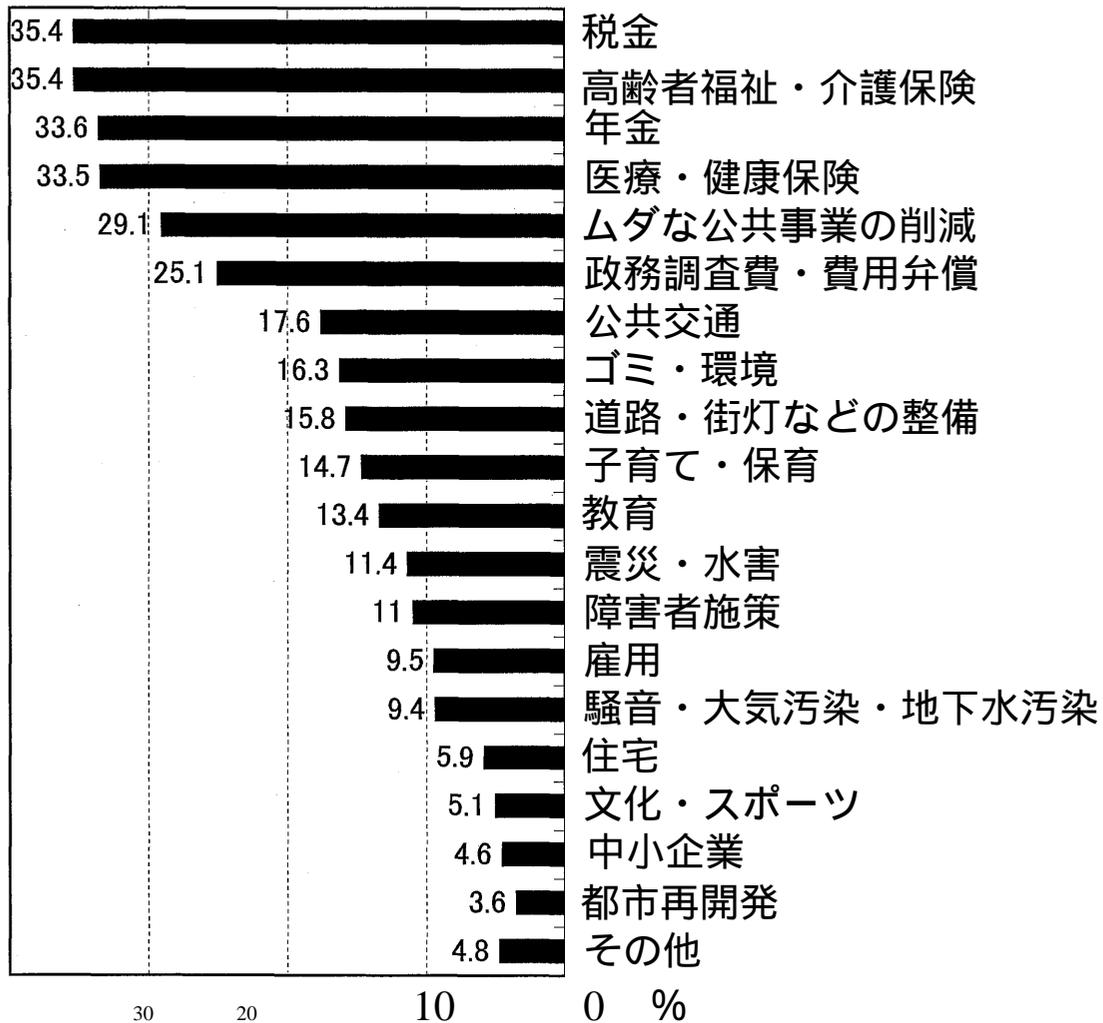
(5) 無党派の市民から期待の声が続々寄せられる

今回のアンケートは、封筒で回収する方法で個人のプライバシーを配慮したために、びっしりと意見や要望が書かれているのが特徴です。無党派の人からは「貴重な1票をどこに入れるのか。特にないので共産党に入れます。なぜか。戦争中でさえ戦争反対を貫いたから。ただこれだけの理由。これは誇りです」(中区40代女性)。「アンケートで市民の声を聞こうとする姿勢は誠に立派だ」「もっと大きくなって政治を変えてほしい」「党名を変えたらどうか」などの意見もいただきました。

今回のアンケートでは「道路をなおしてほしい」「防犯灯をつけてほしい」など身近な地域要求も寄せられましたが、早速関係機関に働きかけ実現できたものもあります。貴重な市民からの意見・要望にもとづき、今後の議会活動にいかし全力を尽くす決意です。

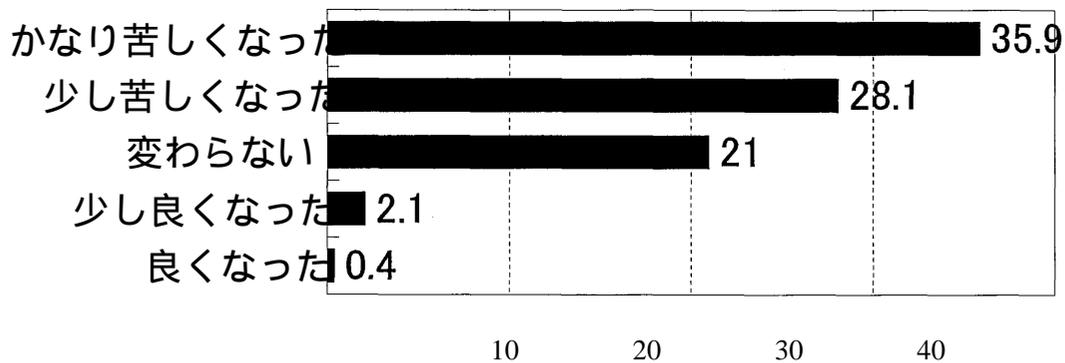
以上

関心のあること、改善してほしいこと（複数回答）



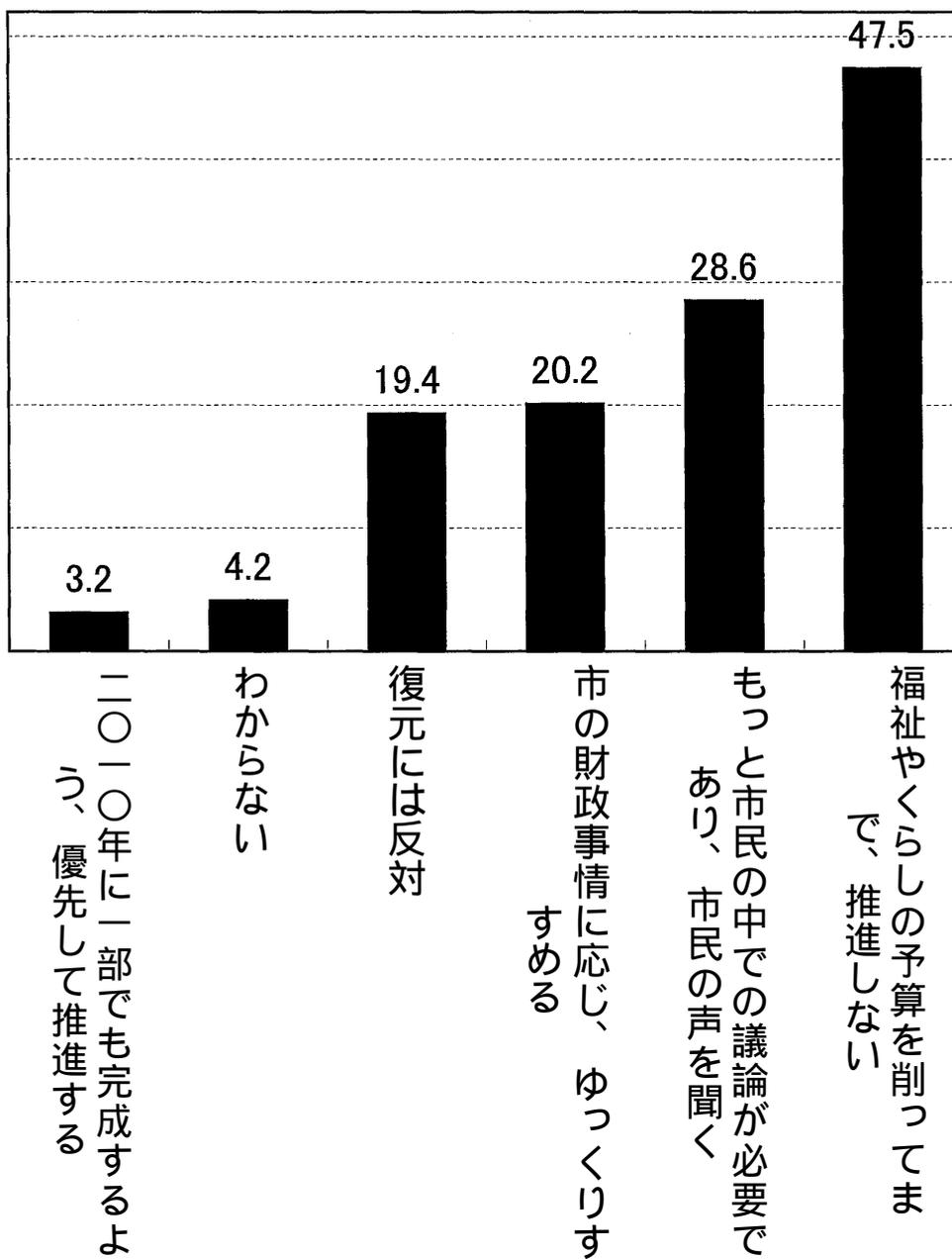
〔図2〕

1年前に比べての生活はどうか（%）



〔図3〕

名古屋城本丸御殿の復元について



市政アンケートに寄せられた主な生の声（意見）

- ・病気のため定年を前に退職、年金生活に入って3年目。共働きしてきた妻も退職。年金収入だけの生活はとても苦しく、これからが不安です。医療費が身にこたえ、暇はできて嬉しいのですが本が買えず読書の楽しみには縁遠い生活。書道を続けているのですが、筆や紙の購入などの負担が高齢者には辛い。（千種区、男性、66歳）
- ・去年と比べて年金は9,396円の減、税金が56,100円の増（うち住民税41,500円の増）。国保料が22,740円の増、介護保険料は31,880円の増。じっとしているだけで120,086円も負担増になった。（千種区、男性、70代）
- ・人生の終末にきて、今後ますます生活苦になっていくのはたまらない。TVでの国会討論でも共産党の発言はもっとも賛同できる。今後とも弱者のためにがんばっていただきたい。（東区、男性、79歳）
- ・年金が少なくなりましたが税金は10倍近くに増えました。生活もだんだん苦しくなりました。医療費、介護保険料も高く困っています。（東区、男性、75歳）
- ・わたしは亡くなった父の影響もあり20歳からいちども棄権したことはなく現在まで共産党に投票してきました。しかしながら結果は期待に反して残念なことが多く「いったいどうしたら共産党が当選するめか」と思い続けています。あきらめず応援し続けますので是非がんばってください。（東区、女性、40歳代）
- ・高齢者の医療費を元に戻して欲しい。高齢者の割合が増え資金難であると思うが、その他のムダを減らしていった方がいいのではと思う。（北区、女性、20歳代）
- ・年金は減り税金控除がなくなり、実質手取りはずいぶん減りました。年金以外に収入のない者にとって大変暮らしにくくなりました。医療費負担も上がりうっかり病院にも行けません。（北区、女性、67歳）
- ・3人子どもがいて母子家庭ですがひとり親の手当が8月から打ち切りになりました。自立自立と言うけれど、ずっと一人でがんばっているのにまるで自立しないから手当がなくなるような言い方に腹が立ちます。どんどん子どもも大きくなり、お金もかかるのに自分一人の給料でやっていけるのか心配です。昨年10月会社倒産のため失業しました。貸金も払ってもらえず、失業保険もかなりたってやっともらえました。国の貸金立替制度の分で8割が戻ると言うことでしたが今だにももらえません。今は仕事があるので何とか生活できますが・・・。（北区、女性、30歳代）
- ・お年寄りに対する最近の政策はひどすぎる。高度経済成長を支えてきた人たちにあまりに冷たすぎる。高齢者弱者に対してもっとやさしく住みやすい政策を望む。（西区、女性、52歳）

- ・厚生年金障害者年金受給者です。昨年12月より年金のみでは生活できないので生活保護受給者になりましたが、生活保護基準のみなおし(18年3月)で、受給額が下がりました。1日3度の食事ができません。“生かさず殺さず”はやめてください。(西区、男性、71歳)
- ・西巡回バスが赤字らしい。車内に「あと〇〇人乗らないと赤字です」という脅しのような広告があった。市バスというのは採算だけでなく市民の足として保障されるべきなのに、この日広告はひどいと思った。使う人がいる限り税金をこういうところに使って欲しい。(西区、女性)
- ・私は59歳になりました。毎日毎日仕事探しに明け暮れています。毎日家にいるのが辛く、何処か私を受け入れてくれる会社を探しています。(西区、男性、59歳)
- ・自分たちが年金受け取り世代になった時、現在の支給額だけの受け取りができるか心配です。定年退職後、年金以外に生活費に代わる者は何もないので・・・(西区)
- ・共産党のチラシを駅などでもらいますが内容に驚かされることが多い。立場の弱い人の予算を削ってまでの市政を改善できるように共産党に期待します。(西区37歳)
- ・給料が少ないのに税金ばかりあがって、生活は苦しくなり、買いたいものも買えない。(中村区50歳代)
- ・年金生活ですが税金・健康保険・介護保険を払うと生活ができなくなります。年金だけでは生きていけません。ましてこれから消費税が15%になれば死ぬしかありません。(中村区、男性、65歳)
- ・老齢者控除、特別扶養控除等の削減で税金が上がり生活のゆとり、今後の生活の不安多く、是非改善して欲しい。このようなアンケートは今までになかったことで、一人一人の声を政治に反映して欲しい。(中村区、男性、73歳)
- ・景気が良くなったとはとても思えません。日曜祭日に休める人が国民の何%位と思います?1週間6日~7日働いてやっと生活が保てる低賃金のいるのを知らんのか。(中村区、女性、56歳)
- ・このようなアンケートはいいことですね。今後もまたやって下さい。(中区、女性、40歳代)
- ・景気が良くなったと何処が?中小企業にも目をかけろ!(中区、女性、60歳代)
- ・去年の市県民税は2000円。今年はなんと3万円を超えました。老人控除が廃止されたとはいえ納得できません。(中区、女性、57歳)
- ・良心的な政党として今後の拡大に期待します。(中区、男子、71歳)
- ・77歳の高齢者です。小泉改革いや小泉改悪の実感を今ほどイヤというほど味わっています。所得稅0円から8万円に増稅。住民稅1万3000円から5万2000円に増稅。國保料年間8万8000円から13万2000円に値上げ。介護保險料も夫

婦で年間2万円ぐらいアップです。 ・余りにも急激な負担増に啞然とします。（中区）

- ・日本は真面目な人間が損をして死ぬ国。私の周りでも自殺や働き過ぎで身体をこわして死んだ人がいます。共産党には真面目に働く人の代弁者としてがんばって欲しい。（中区、女性、43歳）
- ・年金だけの生活ですので何かと金がかかることが多く、今は早く死ねたらいいなあと思っています。（昭和区、女性、74歳）
- ・今回このように住民の意見を聞いて下さる機会を持っていただけたことは非常に素晴らしいことだと思います。今後もこのような機会を持っていただき、どんどんと下からの声にも耳を傾けていただきたいと思います。（昭和区、男性、40歳代）
- ・今年になり税金は大幅に上がるし介護保険料も高くなり、また医療費も上がると言われています。年寄りには早く死ねと言うことでしょうか。調召和区、女性、72歳）
- ・義母や家族の病気でパートをやめることになった。だが、50歳半ばではまた働こうと思っても思うような仕事が見つからない。義母の具合がいつ悪くなるかわからないので働き出せないでいる。（昭和区、女性、50歳代）
- ・景気は回復しているといわれているが、金持ちと一般の人との格差はますます広がっていると思う。小泉政権で生活はどんどん苦しくなっています。消費税も10%に上げて福祉目的といわれているけれど、今まで消費税はなんに使ってきたのですか。ガソリンも半分は税金です。特別会計の見直しを検討して欲しい。重税感がとても苦しいのです。弱い者いじめをしない政治をよろしくお願いします。（昭和区、女性、50歳代）
- ・最寄りの地下鉄までバスで5区間あるのですが、年々バスの本数が減りとても不便です。（瑞穂区）
- ・私は年金生活者です。国保料、所得税、市民税 ・大幅に増えました。低所得者からなんでこんなにもぎ取るの？その割には国や県、市などは口をそろえて赤字だと！どうなっちゃっているの。（熱田区、62歳）
- ・名古屋に住み3年経ちました。パートで働いていますが、働く時間が削られ、生活は余り変わりません。（中川区、45歳）
- ・交通が不便。工場の煙を何とかしてほしい。増税しても自分が年寄りになったときに年金がもらえないのならやめてほしい。（南区、18歳）
- ・地域に若い人が少ない。娘のカップルはアルバイトの仕事はあるが就職難。年寄りと同じ若い人がともに将来に希望が持てる政策がほしい。（緑区、60歳代）
- ・幼育費の負担が大きい。今後、日本の将来に係わる少子化問題といいながらも全く無視されている。補助されれば子どもの数も増えると思う（天白区、20歳代）

市政アンケートにご協力ください 日本共産党

日本共産党名古屋市議員団 tel972 - 2071 fax972 - 4190
(中区 市政アンケート)



日頃は大変お世話になっています。日本共産党は、みなさんのご意見・要望をお聞きし、みなさんとともに解決をしていきたいと考えております。どんなことでも結構ですのでご記入下さい。

チラシといっしょにお配りしている封筒に、ご記入になったアンケート用紙を入れ、切手を貼らずに(無料)投函してください。よろしくお願いします。



中区を住み続けたいまちにするため、改善してほしいことは何ですか。つけたことで具体的なことをお書き下さい。

税金 年金 医療・健康保険
高齢者福祉・介護保険 障害者施策
子育て・保育 の 教育(30人学級、放課後対策)
文化・スポーツ ごみ・河川・自然環境
震災・水害対策 騒音・大気・地下水汚染など
住宅 市バスや地下鉄などの公共交通
道路、街灯、公園、信号機、横断歩道などの整備
中小企業・業者の支援対策 雇用・失業対策
都市の再開発 ムダな大型公共事業の削減
政務調査費・費用弁償など議員の経費 その他

1年前と比べ、あなたの現在の生活はどうか。ご意見があればお書き下さい。

かなり苦しくなった 少し苦しくなった
変わらない
少し良くなった かなりよくなった

と とお答えになった方は、その主な理由は何ですか。

税金 健康保険・年金 介護保険料・利用料
医療費 保育料・教育費 賃下げや給与カット
仕事が減った リストラ・失業 その他

名古屋市は名古屋城の本丸御殿を推定150億円(うち寄付金50億円)で復元しようとしています。ご意見があればお書き下さい。

が、あなたはどう思いますか。
2010年に一部でも完成するよう、優先して推進する。
市の財政事情に応じ、ゆっくりすすめる。
福祉やくらしの予算を削ってまで、推進しない。
もっと市民の中での議論が必要であり、市民の声を聞く。
復元には反対。
よくわからない。

身近な問題でお困りのこと、市政や国政のこと、日本共産党へのご意見・要望など、ありましたらご記入ください。

(裏面もご利用下さい)

性別 (男 ・ 女) 年齢 ()歳代 住居地区 (学区)

ご協力ありがとうございました。さしつか お名前 ()お電話 ()
えなければ、お名前、ご住所をご記入ください。ご住所 ()